

オンライン【ユニリハ】ものづくりシーティングセミナー原理編

～ シートクッションを1からつくるために ～

「シートクッションがどんな構造で、どのように作られているかご存知ですか？」

本セミナーでは、クッションの構造を知る事から始めて、回復段階やADLに合わせたシーティングを行ない、業者のクッションの作り方を学びます。

人の姿勢は運動の連続です。生活シーンに合わせて姿勢を変化させています。回復段階もそのひとつです。急性期、回復期、維持期で訓練効果により収縮筋が変わったり、廃用が進むと拘縮のある関節も出てきます。

このようなひとつではない身体状況に対応する、世界中のシーティング・フィッティングを用いた技術を身につけましょう。



セラピスト
が
クッション
を作る

～研究から生まれたシーティング技術～

シーティングやフィッティングシートの作り方を学習し、姿勢や座位保持のイメージをつくる

■世界中にあるシーティングへの考え方（ドイツ、アメリカ、フランス、スウェーデン、日本）を知ろう。姿勢保持を行なっているのは日本だけではない。

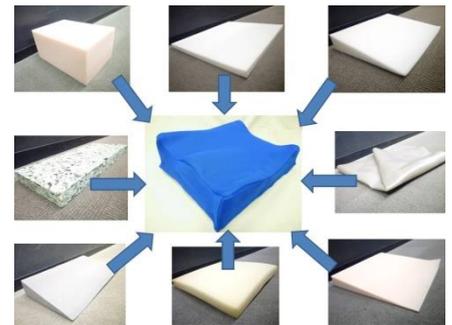
■自分自身の骨盤と体幹の重心の位置を探し、確認する。
そこが座位保持のポイント。

■姿勢のイメージをつくらう。イメージから図面が生まれる。

■クッションを作るための身体採型（採寸）。
評価のポイント、測定のポイントと記入方法

■座面のクッションの造り方、図面の見方

■背面のクッションの造り方、図面の見方



Zoomを使用したオンラインセミナーです

・日時 2021年6月26日（土） 10:00～13:00

参加費 5980円

・申込URL <https://www.meducation.jp/seminar/detail.php?id=34884>

お問い合わせ 日本ユニバーサル リハビリテーション協会

TEL/FAX 042-208-0102

E-mail otmode@jcom.home.ne.jp

URL <http://universalreha.com/>